

27時間での完走を目指します

北関東4市が連携 400km ブルベ

前橋市と高崎市、茨城県水戸市、栃木県宇都宮市の北関東4市を巡る北関東400kmブルベを開催します。宇都宮を発着点に東回りと西周りの各400kmを、27時間以内での完走を目指す長距離サイクリング。今回は国際団体公認のブルベです。

期日=4月29日(金)

対象=賠償責任保険金額5,000万円以上の保険に加

問 政策推進課 ☎ 027-898-6513

催事 

入しブルベ走行経験のある20歳以上、先着200人(各コース100人)

費用=1,000円

申し込み=2月5日(金)から

スポーツエントリーホームページ (<http://www.sportsentry.ne.jp/>)で



オフロードの不整地コースを疾走

シクロクロスレースを開催します

問 市民体育館 ☎ 027-265-0900

催事 

「おもてなし まえばしシクロクロス」を開催します。シクロクロスは、オフロード自転車で行われる不整地のコースを柵や階段などの障害物を乗り越えながら走る時間制のレース。詳しくは同大会ホームページ (<http://www.maebashi-cs.jp/sportsinfo/event/629.html>)をご覧ください。

日時=3月20日(日)午前8時

会場=岩神緑地(ヤマダグリーンドーム前橋第6駐車場北側特設会場)

申し込み=2月29日(月)

までに同大会ホームページで。各コース定員になり次第締め切り



子どものために活躍しませんか

調理場や学校で働く職員募集

調理場職員については 問 教育委員会総務課 ☎ 027-898-5810

学校支援員については 問 学校教育課 ☎ 027-898-5862

募集 

来年度から、学校給食共同調理場や市立小学校で働く職員を募集します。

■ 学校給食共同調理場臨時職員

対象=一般、150人(選考)

施設・勤務時間=〈東部・西部・北部共同調理場〉①午前8時~正午②午前10時45分~午後3時30分③午後1時15分~4時45分

〈富士見共同調理場〉①午前8時~正午③午後1時15分~4時45分

〈宮城・粕川〉①午前8時30分~正午③午後1時15分~4時45分

業務内容=①は給食調理②は配送添乗③は容器の洗浄、施設清掃

報酬=時給880円

雇用期間=来年度の学期ごと

申し込み=写真を貼った履歴書を持参して、2月10日(水)・11日(木)の午前9時30分~午後4時に市役所11階北会議室へ直接。申込時に面接を実施(駐車場は市営パーク千代田・五番街を利用してください)

■ 学校教育の支援・推進員

来年度、市立小学校で情報機器を活用した授業支援や外国語活動の授業などを推進する専門員を募集。それぞれ選考で採用者を決定します。

職種・対象など=下表のとおり

勤務時間=1日5時間(週25時間以内)

申し込み=2月29日(月)までに履歴書、400字以内の志望動機を記入したA4用紙、宛先を記入し82円切手を貼った返信用封筒、②は教員免許状の写しを添えて市役所学校教育課へ直接

学校教育の支援・推進員				
職種	対象	任用期間	時給	業務内容
①情報教育支援員	パソコンなどICT機器の操作ができる人	5月~9月	940円	授業でのICT機器操作や教材作成、児童への操作支援、学校ホームページ作成など
②拠点校英語推進員	英語の教員免許資格がある人	4月から学期ごと	1,300円	小学校での外国語活動の授業指導補助



公用車は民間とシェア



証明書交付窓口を民間委託



マイナンバーも積極的に活用

新たな行財政改革
4つの重点事項と
5つのチャレンジ

4つの
重点事項

① 効果的な行政運営の推進

税証明・住民票の写しなどの証明書交付窓口や、給与支給事務などを民間委託。給食調理場の一部は、統廃合や民間委託を推進します。

② ファシリティマネジメントの推進

市有資産の総量縮減に向けた検討や計画的な更新改修による長寿命化を推進。施設の光熱費や維持管理費のコスト適正化にも努めます。

③ 自立性の高い財政運営の確保

目的に応じて資金を募るクラウドファンディングなど、新たな手法で歳入を確保。公用車を民間と共有するなど、物品の調達や維持管理のコストを削減します。

④ 情報発信・活用の推進

市民の医療健康情報を集約する健康情報ポータルを構築。また、名誉顧問や観光大使と連携して、シティプロモーションを行います。

5つの
チャレンジ

① 窓口業務などさまざまな分野で民間委託を進めます

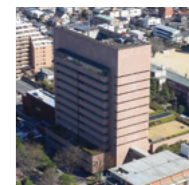
② 正規職員数による管理から総人件費による管理へ

③ ファシリティマネジメントを本格実施します

④ ICTのさらなる利活用とマイナンバー制度の積極的な活用

⑤ 名誉顧問や観光大使などを活用した効果的なシティプロモーションを行います

挑む、行財政改革。新たに策定3年計画



来年度から平成30年度までの3年間の行財政改革推進計画を策定。今回は「窓口業務をはじめさまざまな分野で民間委託化」などの5項目を、これまで以上のチャレンジ精神で挑む目玉施策に位置付け。取り組みの推進に特に力を注ぐほか、さまざまな行財政改革を積極的に進めます。

また、この計画は閲覧できます。閲覧場所=市役所情報公開コーナー・行政管理課で。本市ホームページにも掲載します

これまで本市では、職員数の適正化や民間活力の導入、外郭団体の見直しなど、着実な成果を積み重ねてきました。しかし、普通交付税の減収や少子高齢化と人口減少、公共施設の老朽化対応など、本市を取り巻く状況は厳しさを増しています。この計画を今後の行財政改革推進の基本にし、より効果的で効果的な行政運営の実現と、市民サービスの向上を目指します。

計画の策定では、行財政改革推進本部を中心に全庁的な検討を実施。パブリックコメント(意見募集)や行財政改革推進懇談会での協議をとおして、市民意見の反映にも努めました。

将来をしっかりと見据えて
効果的な行財政運営を推進

問い合わせは
行政管理課 ☎ 027-898-6537